

馬頭小学校 **コミスク** だより

第2号 令和5年10月25発行

発行：馬頭小学校学校運営協議会・馬頭小学校地域学校協働本部

第2回学校運営協議会を開きました

第2回学校運営協議会を10月20日（金）に、馬頭小学校会議室で開催しました。

学校運営協議会は、地域の方々や保護者の皆様と学校が一緒になって、学校のよりよい運営と併せて、地域の活性化や地域の子供たちの健全育成について話し合っていく組織です。

学校区内にお住まいの8名の委員さんと2名の学校教職員の計10名が参加し、地域の子供たちが通う学校を場にした地域活動の活性化を目指して、P T A組織と地域が連携

するための方針と、地域見守り活動の活性化と双方向性を話し合うことを通して、地域が活性化して「元気」になるための具体的な方策を検討しました。

今回の話し合いでは、学校で「昔遊び」「お茶のみ会」を開こうという意見が出ました。地域にこれまでもある「ひと、もの、こと」である老人クラブやいきいきサロンと連携して、人々が集まり、和気あいあいとした雰囲気の中で、仲良くなりながら地域の良さが確かめられる会にしてはどうだろうかと考えました。

学校は、地域の中のシンボルでもあり、地域の皆様の思いの詰まった大切な場なのだと考えています。周知・広報をしながら、高齢者を初めとしていろいろな人が集うコミュニケーションの場としながら、地域・学校の安全や安心の中心になれたらと思います。どうぞよろしくお願いします。



運営協議会のようす

熱く「P T C Aと地域の連携」を話し合いました

児童数やP T A会員数の減少の中、P T C Aとして地域と連携を図るために必要なことと、そうするメリットを話し合いました。

この課題を解決するために、お互いにできることを、グループに分かれて話し合い（熟議）をしました。



P T C Aとして地域と連携するために

《連携を図るために必要なこと》

「学校のニーズ」

(例：見守り、イベント準備、読み聞かせ)

「地域の人材情報」

(例：高齢者、昔の知識、地域文化)

《地域のメリット》

「ともに学ぶ、地域の方も学べる」

(例：防災・減災)

「大人もうれしい」

(例：ふれあい、昔遊び、お祭り)



《連携のために》

「老人クラブ」 ↔ 「行政区」

「学校」 ↔ 「P T A」

お互いをよく知り、顔見知りに



☆☆ P T C Aとは☆☆

P：parents（保護者）、T：teacher（教員）、C：community（地域）、
A：association（集合）

楽しみながら「地域見守りの活性化と双方向性」を話し合いました

すでに地域の方々に子供たちの安全を見守っていただいています。さらに活性化させ、子供たちが安心して過ごせる地域を築き上げるため、どんな双方向性があるのか、「こんなことができたなら楽しみながらできるのでは」と具体的に話し合いました。委員の皆さんは、自身の思いを表現して活発に話し合いました。

具体的なひと、もの、こと

《ひと》

老人クラブ 祖父母
いきいきサロン 児童会
お互いを知る 笑顔で挨拶

《もの》

見守りベスト
マグネットシート
広報（C T V）
ベスト

《こと》

学校へ招待 お茶会
昔遊び 交流
感謝の手紙 あいさつ
おしゃべり会 一緒に遊ぶ

このような心のあたたまるふれあいを重ねることが、一人でも多くの住民の皆さんに本校を知っていただくことにつながります。そして、多くの住民の皆さんと手を取り合って活動を進めていくことで、「地域活性化」にもつながるのではないのでしょうか。

**地域と共に子供たちを育む
学校づくりを目指します。**